

令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区舎人第一小学校 校長 澁谷 あゆみ

1 学校教育目標

- よく考えて くふうする子 (自主的・意欲的に学習し、創造性豊かな子ども)
 ○すなおで思いやりのある子 (人間性豊かで、人権を尊重する子ども)
 ○たくましく やりぬく子 (心身ともに健康で、勤労と責任を重んずる子ども)

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ①読書活動を通して、読書の楽しさを知り、幅広い知識と豊かな感性を身に付ける。
 ②学校図書館の資料を効果的に活用し、目的に応じた情報を選んで課題解決をしようとする能力を高める。

3 学校図書館の現状 (令和4年度末)

蔵書状況	① 蔵書数 10480 冊 (蔵書基準冊数 9560 冊) / 蔵書率 100%									
	② 新規購入図書 512 冊 / 廃棄図書 893 冊 / 増減冊数 381 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	2%	1%	7%	6%	14%	4%	3%	6%	4%	53%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：8時30分から15時									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 28、07 冊 (前々年度末：22、78 冊)									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 82、9% (前々年度末：80、2%)									

(令和5年度末)

蔵書状況	① 蔵書数 冊 (蔵書基準冊数 冊) / 蔵書率 %									
	② 新規購入図書 冊 / 廃棄図書 冊 / 増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合										
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間： (前年度からの変更 あり・なし)									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 冊 (前年度末： 冊)									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 % (前年度末： %)									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	①物語や昔話、絵本、図鑑など、必要に応じて読み聞かせをしたり、紹介をしたりすることで、身の回りにはいろいろな本があることを知り、楽しんで本を読むことができるようにする。 ②学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用することができるようにする。	
今年度の成果目標	達成基準	
①読み聞かせや授業で学んだ内容に関する本を知り、自分から本を選び、読むことができる。 ②学校図書館の利用の仕方について知り、週に1度の図書の時間に自分で本を選んで借りることができる。	①週に一度図書室を利用し、読み聞かせや読書等を行う。 ②年間2回以上、学校図書館で好きな本を友達に紹介する。	
目標達成状況		
①		
②		

第2学年	<p>①物語や昔話、絵本、図鑑など、必要に応じて読み聞かせをしたり、紹介をしたりすることで、身の回りにはいろいろな本があることを知り、楽しんで本を読むことができるようにする。</p> <p>②学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用することができるようにする。</p>	
今年度の成果目標		達成基準
<p>①読み聞かせや授業で学んだ内容に関する本を知り、自分から本を選び、読むことができる。</p> <p>②学校図書館の利用の仕方について知り、週に1度の図書の時間に自分で本を選んで借りたり、正しい場所に返したり、知りたい情報を探したりできるようにする。</p>		<p>①各教科に応じて図書室を利用する。本から知りたい情報を探す活動をする。</p> <p>②年間2回以上、学校図書館で好きな本を友達に紹介する。</p>
目標達成状況		
<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>		
第3学年	<p>①様々な本や文章があることを知り、読書する本や文章の種類、分野、活用の仕方など、自分の読書の幅を広げていくようにする。</p> <p>②進んで学校図書館を利用し、図鑑や百科事典などで調べる方法を知り、目的に応じて資料を選ぶことができるようにする。</p>	
今年度の成果目標		達成基準
<p>①自分の興味ある本だけでなく、学習に関係する本や、友達から勧められた本なども読むことができる。</p> <p>②辞典や図鑑を活用して分かったことをまとめることができる。</p>		<p>①各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</p> <p>②図鑑等を活用し、調べ学習を実施する。</p>
目標達成状況		
<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>		
第4学年	<p>①様々な本や文章があることを知り、読書する本や文章の種類、分野、活用の仕方など、自分の読書の幅を広げていくようにする。必要な知識や情報を得ることに読書が役立つことに気付けるようにする。</p> <p>②図鑑や百科事典などで調べる方法を知り、目的に応じて資料を選ぶことができるようにする。</p>	
今年度の成果目標		達成基準
<p>①自分の興味ある本だけでなく、学習に関係する本や、友達から勧められた本なども読むことができる。</p> <p>②辞典や図鑑を活用して分かったことを説明することができる。</p>		<p>①各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</p> <p>②図鑑等を活用し、調べ学習を実施する。</p>
目標達成状況		
<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>		
第5学年	<p>①読書の楽しさや有効性を実感しながら日常生活の中で、主体的・継続的に読書を行えるようにする。</p> <p>②学校図書館を進んで利用し、図書や新聞、その他のメディアを積極的に活用して、目的に応じて正確に資料を選ぶことができるようにする。</p>	
今年度の成果目標		達成基準
<p>①興味のある事柄について、適切な本を選び、主体的に読書することができる。複数の本や新聞等を活用しながら探究活動を進め、分かったことや自分の考えをまとめることができる。</p>		<p>①年間2回以上の調べ学習の実施</p>

目標達成状況	
① ② ③	
第6学年	①読書の楽しさや有効性を実感しながら、日常生活の中で主体的・継続的に読書を行えるようにする。また、読書によって多様な視点から物事を考えることができることに気付けるようにする。 ②学校図書館を進んで利用し、図書や新聞、その他のメディアを積極的に活用して、目的に応じて正確に資料を選ぶことができるようにする。
今年度の成果目標	達成基準
①興味のある事柄について、適切な本を選び、主体的に読書することができる。複数の本や新聞等を活用しながら探究活動を進め、分かったことや自分の考えをまとめ、表現することができる。	①年間2回以上の調べ学習の実施
目標達成状況	
① ② ③	

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果	
取組計画・方針	成果・効果
<p>【蔵書・配架等に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書点検をし、資料を正しい場所に配架することで利用者の利便性を高める。 ・蔵書率の低い分類の書籍から購入し、国基準の蔵書率に近付ける。 ・古くなった蔵書等、必要冊数に不足がないようにしながら、計画的に廃棄する。 ・書架が混みあっているので、隙間を作れるようにレイアウトを工夫する。 ・図書支援員や図書ボランティアと連携しながら、おすすめの本コーナーを月ごとに設置する。 	
<p>【学校図書館支援員との連携・協働】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書週間期間中の昼休みに、図書館支援員や図書委員会による読み語りを企画する。 ・調べ学習に必要な資料等を学習に応じて学年ごとに要望し、準備してもらう。 ・図書館支援員に分類法にのっとりた分かりやすい書架のレイアウトを提案してもらい、図書ボランティアや委員会児童と連携して図書室の整備を行う。 ・迷子の本コーナーや整備する本コーナーを設置し、図書の本の整備を行ってもらう。 ・図書委員会と連携し、POP作成や壁面装飾等の支援、おすすめの本のコーナーづくりを教員と一緒にやる。 ・4月には図書室利用のオリエンテーションを学年に応じて行う。 	
<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館の方を招いて学年ごとに「おはなし会」を開く。 ・学習に応じて、中央図書館の団体貸し出しを利用する。 ・人権教育に関する書籍を増やし、人権図書コーナーを設置する。 	

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）